

H14補正・H15 森林・林業関係予算（15ヵ月予算）の重点事項 ～ 地球温暖化対策の推進 ～



雇用の創出

健全な森林の整備

多様な主体の参画

健全な森林の整備

複層林や広葉樹林の整備等を推進するほか、地域固有の森林の再生、間伐対策等を通じて健全な森林の整備

また、今後の森林整備を支える担い手を育成

森林吸収源対策推進プランの策定
複層林や広葉樹林の整備
緊急間伐総合対策
森林整備と一体的な路網の整備

緑の雇用担い手育成対策

森林整備事業
2,096億円
(1,798億円)

30百万円(0)

95億円(補正)

森林吸収源10ヵ年対策の展開

3.9%の確保に向け、政府全体の課題として森林整備を強力に推進

健全な森林の整備による吸収機能の向上
保安林等の適切な管理・保全による吸収機能の維持・向上
森林づくりへの多様な主体の参加による国民的取組の推進
森林整備の促進と排出抑制につながる木材、木質バイオマス利用の推進

国民参加の森林づくりの推進

地域住民、NPO等の参加と連携を促進し、国民的取組を推進

国民参加の緑化運動の推進
高校生による山村滞在型森林保全活動の推進

36百万円(0)

自然再生

保安林等における森林の保全

適切な管理・保全や災害の未然防止・迅速な復旧のほか、森林病虫害被害対策を推進

流域上流荒廃地等の保全
自然植生の保全・再生のための巡視等の強化
松くい虫被害対策の推進

治山事業
2,062億円
(1,589億円)

30億円(0)

20億円(19億円)

15ヵ月予算

(H14当初予算)

公共事業： 4158億円(3387億円)
[H14補正 886億円・H15 3272億円]
非公共事業： 1307億円(1091億円)
[H14補正 185億円・H15 1122億円]

地球温暖化防止に向けた推進体制の確立

林野公共事業の強化を図りつつ、コスト縮減等による事業の重点化・効率化
雇用対策と連携した労働力の育成・確保
木質バイオマス施設の整備促進
吸収量の報告・検証体制の整備
環境省、厚生労働省等関係府省との連携強化

都市と山村の共生・対流

木材・木質バイオマスの利用促進

木材利用による森林整備の促進、化石燃料の使用抑制

木質バイオマス利活用の推進

11億円(4億円)
5億円(補正)

循環型社会の構築

報告・検証体制の整備

吸収量の報告・検証体制の整備
森林吸収源データの緊急整備
国レベルでのデータの収集管理システムの開発

13億円(0)

地球温暖化の防止

安全な国土の形成、おいしい水、きれいな空気

自然と共生する美しい日本の創造

